



## 『どっち-な』ってどんなゲーム?

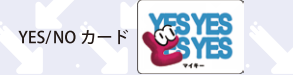
ルールは簡単! 親プレイヤーがYES/NOの質問に答えながらどこにたどり着くのか当てるだけ! 友達どうしも初めましてどうしも相手のことがちょっぴりわかるコミュニケーションパーティーゲームだ!

### 内容物

- ・説明書(本書)…1部
- ・質問カード…137枚
- ・投票箱カード…3枚
- ・YES/NOカード…10枚

### 準備 1

各プレイヤーはYES/NOカードを1枚受け取ります。あまったYES/NOカードは箱にしまいます。



### 2 ウラ向きの「質問カード」をよくシャッフルして3つの山札を作り、図のように並べます。



枚数はだいたい同じになればOK!

### 3 山札から「質問カード」をランダムに6枚引いて図のように質問ピラミッドを作ります。「投票箱カード」を図の位置に並べます。ジャンケンで最初の親プレイヤーを決めて準備完了です。



### 遊び方 1 予想タイム

親プレイヤー以外のプレイヤーは、親プレイヤーがスタート位置から質問に「YES」か「NO」で答えながら最終的にどこにたどり着くかを予想します。

### 2 投票タイム

全員が予想し終えたら、親プレイヤーは目をつぶります。その間に他のプレイヤーは自分の「YES/NO カード」を予想した場所の山札の上に「せーの!」で投票します。  
※最後の質問がYESになるとと思ったらYESの面を上向きに、NOになるとと思ったらNOの面を上向きにします。



全員が投票し終えたら、投票箱カードで山札にフタをしてどこに投票したのかを隠します。



### 3 結果発表タイム

投票が終わったら親プレイヤーは目を開けます。親プレイヤーはスタート位置の質問からYES/NOに答えながら最終的にどこにたどり着くかを発表します。



親プレイヤーはたどり着いた場所の投票箱を開封し結果を確認します。



当たったプレイヤーは山札(捨て札があれば捨て札)から1枚引いてウラ面を上向きにして自分の得点とします。



### 4 次のラウンドの準備

親プレイヤーの左隣のプレイヤーが次の親になります。使用した質問ピラミッドを全て捨て、新しい質問ピラミッドを作り1~4を繰り返します。

### ゲームの終了条件

2~4人プレイのとき 1人2回親プレイヤーをやったらゲーム終了です。

5~10人プレイのとき 1人1回親プレイヤーをやったらゲーム終了です。

1番得点の高い人が勝利です。



### こんなときどうする? Q&A

- Q 質問の意味がよくわからないときはどうしたらいいですか?  
A 親プレイヤーの主観で答えましょう!
- Q ゲーム終了時に最高得点が複数人いました。だれの勝利ですか?  
A 同点のプレイヤー全員の勝利になります!
- Q 得点用のカードが足りなくなりました。得点カードが足りない時はメモ用紙などに記録してくださいね!
- Q 今日初めて恋人の実家に挨拶に行きます。緊張して死にそうです。どうしたらいいですか?  
A そんなときは『どっち-な』を持って行こう! 家族みんなでワイワイ遊べ楽しく自己紹介できるよ!

ゲームデザイン/アートワーク: daipo

発売元: 株式会社Clagla  
〒005-0040  
札幌市南区藻岩下3丁目1-17 藻岩下BRICK  
ウェブサイト: Clagla.jp  
内容物に不備があった場合はウェブサイトの[不用品対応申し込みフォーム]よりご連絡ください。  
©2024 daipo/Clagla

### おすすめ! 質問カードがたりない! そんな時は?!

『どっち-な』はシリーズ作の『どっち-ぼ-い』の質問カードでも遊ぶことができるよ! 『どっち-な』の質問に物足りなくなったときはぜひ使ってみよう!  
なな、なんと質問を324問増やすことができるよ!



どっち-ぼ-い